

近世資本主義の罪と宗教

賀川 豊彦

(一) 暴動は社會組織の罪

日本は別ながら、暴動者が目を醒ました。暴動の發生的歴史を調べて見るに、自國の歴史云ふものは殆ど無いものである。たゞは、飢饉による暴動を研究したイタリヤのフランドリアの云ふ所による。過去九世紀間にイタリヤでは、四十六回の大暴動が有つたが、その中、飢饉の爲めの暴動云ふものは僅かに、六回で有つて、その他の四十回には暴動が起つて居らぬを報告して居る。印度の歴史に於ても同様なきが云へる。印度に於ては過去二世紀に幾百萬人のものが餓死したが、それによつて暴動は多くないのである。パンの爲めに人間は飢するものである。然